

9/11(水)の発表



報道発表資料の配付日時

9/11(水) 15時00分

発表項目 (行事名)	(速報) 腸管出血性大腸菌感染症患者 (溶血性尿毒症症候群 (HUS) 併発事例) の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所)	発表者	
	月 日 () 時 分~	発表場所	
概要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆速報 (腸管出血性大腸菌感染症患者 (HUS 併発事例) の発生について速報するもの)</p> <p>帯広保健所</p>		
参考			

報道 (取材) に当たってのお願い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブとの関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	帯広保健所	

担当 (連絡先)	<p>保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当: 角)</p> <p>電話 (代表) 011-231-4111 (内線25-506)</p> <p>(ダイヤルイン) 011-204-5253</p>		
----------	--	--	--

腸管出血性大腸菌感染症の発生について（速報） （溶血性尿毒症症候群（HUS）併発事例）

令和元年（2019年）9月11日（水）15:00
 北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
 TEL：011-231-4111（内線25-506）
 FAX：011-232-2013

令和元年（2019年）9月11日（水）に、帯広保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（ペロ毒素産生性、溶血性尿毒症症候群（HUS）併発事例）が発生したのでお知らせします。

記

- 1 発生の探知
 令和元年（2019年）9月9日（月）に、帯広保健所管内の医療機関から、腸管出血性大腸菌感染症（O157、ペロ毒素産生性）の患者1名が発生した旨、同保健所に届出があった。
- 2 発生の概要
 帯広保健所管内の女性（40歳代）1名が、9月6日（金）から腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐症状を呈し、医療機関を受診、入院し、検査及び治療を受けた。
- 3 現在の状況
 9月11日（水）現在、溶血性尿毒症症候群（HUS）を併発し、入院加療中。
- 4 経過
 9月 6日（金） 腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐症状出現
 9月 7日（土） 医療機関を受診し入院、検査及び治療の実施
 9月 9日（月） 医療機関より腸管出血性大腸菌感染症の発生届を受理
 9月11日（水） 溶血性尿毒症症候群（HUS）を併発
- 5 感染経路
 現在調査中
- 6 対応
 - ・接触者等の健康調査及び便検査
 - ・接触者等の喫食調査
 - ・家庭等における手洗い、うがいの励行及び消毒等の清潔保持の指導
- 7 その他
 この件については、本日15時00分、帯広保健所においても資料配付を行っています。
 報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため、特段の御配慮をお願いします。

腸管出血性大腸菌感染症とは

概要：ペロ毒素を産生する大腸菌によって引き起こされる感染症であり、下痢、激しい腹痛、血便、発熱等が主な症状である。
 また、病原体を保有していても症状がない場合もある。（無症状病原体保有者）
感染経路：汚染された食品や、感染者の便が口に入ることによって感染する。（経口感染）
分類：感染症法では三類感染症に定められている。
潜伏期間：3～5日が多いが、1週間以上の場合もある。
予防策等：手洗いの徹底による二次感染の防止、食品の十分な加熱等。

溶血性尿毒症症候群（HUS）とは

概要：腸管出血性大腸菌（EHEC）が産生するペロ毒素が、腎臓の微小血管に障害を起こすことで、溶血性貧血、血小板減少、急性腎機能障害といった症状が現れる病態である。
 その他、意識障害、痙攣、頭痛といった症状もみられる。
 HUSはEHEC感染者の約1～10％に発症し、特に小児や高齢者が発症しやすい。
 EHECに感染し、下痢あるいは発熱出現後4～10日に発症することが多い。

【参考】腸管出血性大腸菌感染者の道内における発生状況（2019年） 9月11日（水）時点

区分	8	18	25	26	74	91	103	111	115	121	128	136	145	146	148	157	165	不明	合計
患者		1	1	11		1	2	3			1		4			58	1	5	88
無症状病原体保有者				7	1	7	1				3		4			9		6	38
計		1	1	18	1	8	3	3			4		8			67	1	11	126

（単位：人）

*政令市（札幌市・函館市・小樽市・旭川市）及び本日発表分を含む。
 *全道の発生状況については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。（<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>）